

## 新型コロナウイルス感染防止対策につきまして

慶應義塾大学・赤ちゃんラボでは、新型コロナウイルス感染防止対策といたしまして、以下の方針のもと調査を行っております。ご質問等ございましたら、ご遠慮なく当ラボまでご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

### 1. 感染拡大防止のための研究室の取組みと研究参加によるリスク

私たちの研究室では、感染症防止のために以下のような取組みを行います。

- 1 調査研究者全員は検温（37.5 以上は参加禁止）、体調不良時の参加禁止
- 2 調査に入る前に手洗い、アルコール消毒
- 3 マスク、白衣の着用
- 4 参加者間の距離が2メートル以内になる場合にはフェイスシールドを使用
- 5 部屋の換気を徹底する
- 6 使用する用具や機器（玩具、ヘッドフォン、机等）は開始前後でアルコール消毒
- 7 参加者リストを毎回つける（感染者が発生した場合の追跡のため）
- 8 調査にかかる人と時間は事前に計画し、専任教員が責任をもって管理する
- 9 研究参加日時を2週間を遡って研究室へ出入りした者の新型コロナウイルス感染が発覚した場合には研究参加者へ連絡する

ただし、上記の取組みを行っても感染のリスクは完全には防げないことをご了承下さい。

### 2. 感染拡大防止のための研究参加者へのお願い

感染拡大防止のためにご参加（お子さん、保護者）の方へも下記をお願いしております。

- 1 大学入構時に検温（37.5 以上は参加禁止）、体調不良時の参加禁止
- 2 調査に入る前に手洗いあるいはアルコール消毒
- 3 マスクの着用（3歳未満のお子さんのマスク着用は必須ではございません）
- 4 研究調査参加後2週間以内に参加者の感染が発生した場合に当研究室へ連絡
- 5 研究参加者の感染追跡や連絡のために連絡先（住所、電話番号等）を提供
- 6 研究室内での食事は原則禁止

### 3. 感染拡大防止のための個人情報の取り扱い

また、感染追跡や研究室の感染状況のご連絡のために入構者リストを作成する必要があります関係で、上記2-5でお願いをいたしましたように、ご来所いただきました際には、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）のご記入をお願いしております。こちらのリストは、研究データとは一切関連付けられず、感染関連の連絡のために用いるものであり、研究室来室後3ヶ月後には破棄されます。